

「ワンヘルスの森 四王寺フェスタ」が開催されました !!

令和6年11月15日（金）から17日（日）にかけて、ワンヘルスに対する理解の促進と県民の皆様の心身の健康づくりを目的に、「まなびのやど福岡」と「四王寺県民の森」において「ワンヘルスの森 四王寺フェスタ」が開催されました。

11月16日（土）には、「まなびのやど福岡」で『**県民講演会**』が開催されました。講演会には、約110名の県民の皆様が参加されました。

また、11月16日（土）と17日（日）には、「四王寺県民の森」での『森林浴体験ツアー』が実施されました。

ワンヘルスガイドによる森林浴コースの散策が行われました。

【服部誠太郎知事：挨拶】



私たちが感染をしている病気は、6割は動物由来のものであると言われてしています。

このような新興人獣共通感染症に対抗して、人々の命を、人の健康を守るということは、やはり獣医学の方からのアプローチというものも非常に重要であります。

人の健康と動物の健康を一体的に考える。

そしてまた、人と動物が共に暮らす地球、地球の環境というものを健全に守っていくことが、極めて重要であります。

今年の9月にはジョシュ・グリーンハワイ州知事を福岡県にお迎えをして、福岡県とハワイ州政府との間でこの「**ワンヘルスの推進に関する覚書（MOU）**」を締結しました。

また、翌月、10月には、チャー・シー・タイン ハノイ市人民委員会委員長が来県された際に、ワンヘルスの推進について協議を行い、ともに協力していくことに合意をし、「**ワンヘルス推進に関する共同宣言**」を発したところです。

このような取り組みを通じて、日本のみならず、アジア、そして世界に、ワンヘルスの推進に、我々福岡県としても大いに貢献をしてみたいと考えております。

そして、この「福岡県をワンヘルスの世界的な先進地」に押し上げていきたいと考えているところです。

この施設に隣接する「県立四王寺県民の森」を「ワンヘルスの森」と位置づけて、現在、整備を進めております。

森林浴の体験ツアーなどを通じて、県民の皆様方に、ワンヘルスに対してもっとも理解をしていただき、ワンヘルス推進を促進していきたいと考えています。

心の健康づくりにも資する施設とまた森となっていけばと思っています。

(一部抜粋)

【藏内勇夫世界獣医師会次期会長：講演】

「ワンヘルス 福岡からアジア そして世界へ」



「ワンヘルス」とは、地球の健康を守る運動です。

今、地球は大きな危機的な状況にあります。それは、環境破壊だとか、気象、気候変動、あるいは環境破壊、感染症の発生、自然災害の多発等々です。

人間は科学をもって我々の生活、地球をある程度コントロールできると錯覚しています。ところが何の力もないってことが今、わかったわけであります。

しかし、人間は文化、科学を持った生き物ですから、進化をしたい。これは本能であります。そのためには、今後とも快適な人間の生活、進化をする中でどうやって生き抜いていくのか。つまり、地球の環境を守りながら車の両輪として生きていかなければなりません。これが「ワンヘルスの運動の原点」であります。

(一部抜粋)

2024年11月25日

福岡ワンヘルス協議会・事務局